| 個人業務経歴書  |   |                |            |  |  |  |  |  |  |
|----------|---|----------------|------------|--|--|--|--|--|--|
| 氏名(フリガナ) | T.Y.  | 参画可能時期         | 即日可能       |  |  |  |  |  |  |
| 年齢       |   | 取得資格           | 基本情報処理(FE) |  |  |  |  |  |  |
| 自己PR     | AWS/Azureを基盤としたインフラ設計・構築、API開発、データ連携を得意とするPL/SEです。<br>近年は CDK (Python) によるIaC構築、Lambda/API Gateway/S3構成の最適化、Aurora PostgreSQL+FDWを活用した統合設計 に注力し、クラウドネイティブな<br>また、フルリモート環境下での開発リード(最大10名)、チームレビュー体制の整備、処理高速化による33%工数削減など、技術とマネジメントの両軸で成果を上げています。<br>実装言語はPython/Java/C#を中心に、GoやTypeScript (Next.js) を含む現場対応・技術キャッチアップにも柔軟に対応。<br>技術とマネジメントの両面から、現場にしっかり貢献できます。 | 開発体制を支援してきました。 |            |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |                                | 作業範囲 |      |   |   |     |     |   |      |          |                           |                                |  |
|--|--|--|--|--------------------------------|------|------|---|---|-----|-----|---|------|----------|---------------------------|--------------------------------|--|
| ガロジェクト名                                  | プロジェクト概要   | 担当業務   | 使用ツール・OS   | 言語                             | ~    | 技術調査 |   | 設 | 設 ì | 告 註 |   | 総合試験 |          | 役割                        | 期間                             |  |
| BtoB向けIoT統合ブラットフォーム構築<br>プロジェクト          | IoTを含むソリューション全体を一体化した次世代<br>プラットフォームの構築プロジェクトに参画。<br>デジタルサービスとリアルデバイスを融合した付加価値の創出を目的とし、AWSを基盤としたインフラ・データ連携・API整備を推進中。  | SEŁUて以下の業務を担当 (フルリモート) ・技術検証として、AWS CDK (Python) を用い、Cognito / Lambda / API Gateway / DynamoDB / S3 の構成をAWS上に構築 Cognitoによりログイン認証を行い、API Gateway経由でLambdaを実行。処理内容をDynamoDBおよびS3へ書き出す流れを実装 - Pinpoint / FCM / APNs による通知方式の比較調査および、実装方式の検討   | VSCode / Windows 11 / WSL /<br>Ubuntu / AWS (Cognito, S3,<br>Lambda, API Gateway, SQS,<br>SES, DynamoDB) / Docker  | Python                         |      | 0 0  | 0 | 0 | 0 0 | 0 0 |   |      |          | ンバ9名)<br>ルリモート            | 2025年04月~<br>2025年05月<br>(2ヵ月) |  |
| 自治体向け災害情報蓄積システム構築<br>+某自動車メーカー進捗管理       | AWSの機能を活用し、Cloud上のgrid2などの<br>データをデータベースに格納。<br>S3のトリガーを利用してLambdaを実行し、データ<br>をDBに登録後、ビジネスロジックを処理。   | PLとして以下の業務を担当(フルリモート) - パックエンド開発責任者として、要件調整〜製造〜運用までを担当(技術調査/テーブル設計/基本設計/詳細設計/開発管理) - プロントエンドとの分業体制において、連携の組脂を防ぐため、資料(PowerPoint)を作成し定例会にて要点を説明。認識統一を推進 - フロント側も含めたテーブル設計を担当し、複雑な位置情報判定の考慮事項を整理。ケース別の対応方針を資料化し、開発効率を向上 - Lambdaのメモリ制限によるimport不可問題を、53への一時展開によって回避。インフラ制的下でも安定動作を実現 - 初期データ登録の自動化を提案し採用。定例会で技術的な提案を積極的に実施し、開発工数の削減にも貢献 - 連用フェーズを想定し、現場技術者に配慮してこまを選定。SHP → DB 取込ツールを独自に作成し、保守性を重視した設計を実施 - 品質担保のため、設計レビュー/コードレビューも主導。自チーム外も含めたレビュー体制を整備 (実自動車メーカ・進捗ツール作成) - 準委任契約にてPMO補佐としてJiraの進捗情報を自動取得・集計し、REST API化。Pythonでの整形処理を通じて他ツール連携も想定し、非エンジニアでも扱える進捗共有基盤を実現。 | VSCode / pgAdmin / Visual<br>Studio / Windows 11 / WSL /<br>Ubuntu / AWS (S3, Lambda,<br>Aurora, API Gateway) /<br>PostgreSQL / Docker                             | Python / C# /<br>PL/pgSQL      | 0    | 0 0  | 0 | 0 | 0 ( | 0 0 | 0 | 0    | 佐<br>(メ) | ・P M O補<br>ンパ2名)<br>ルリモート | 2024年11月/<br>2025年03月<br>(5ヵ月) |  |
| 節電支援アブリ開発プロジェクト                          | 電力会社から取得した消費データをもとに、ユーザーごとに節電の達成度や傾向を可視化。<br>電力使用量の抑制を促すミッション設定や、達成<br>度に応じたポイント付与を行うBtoC向けアプリの開<br>発に参画。<br>基幹業務ロジッケであるペースライン(節電判定基<br>準)の算出方式を検討・実装し、APIやパッチ処<br>理として整備。 | SEとして以下の業務を担当(フルリモート) ・業務要件の整理から、電力データの処理方針とミッション判定ロジックを設計 ・Java(Spring)でREST API(取得/状態更新)や、夜間パッチ処理を実装 ・PostgreSQLのスキーマ設計とグエリ最適化を行い、処理効率と保守性を両立 ・画面〜API〜パッチ〜DBの一連フローを整理し、draw.ioで業務図を複数作成 ・Aurora PostgreSQL間のDBリンク(postgres_fdw)を検証し、JOINによる処理簡略化を実現 ・IAMや環境変数を活用した構成により、セキュリティを保ちつつ柔軟な環境構築を支援  | Spring Tool Suite / draw.io /<br>AWS (EC2. Aurora) /<br>PostgreSQL   | Java (Spring)                  | 0    | 0 0  | 0 | 0 | 0 ( | 0 0 | 0 | 0    |          | ンバ4名)<br>ルリモート            | 2024年06月/<br>2024年10月<br>(5カ月) |  |
| 気象情報蓄積システム<br>+ オープンAPI<br>+ 社内向けAPI     | 気象庁提供の大規模な気象情報をクラウド上で管理・提供するAPI基盤を構築。<br>既存オンプレミスシステムのAzure移行に加え、社<br>内向はAPIの新規構築にも対応。効率的なデータ<br>活用を推進。  |  | Visual Studio 2019 / VSCode /<br>Windows 10 / Azure (Azure AD,<br>API Management, Functions,<br>PostgreSQL, Private Endpoint)<br>/ AWS(EC2) / PostgreSQL /<br>YAML | .Net Core / C# /<br>Python     | 0    | 0 0  | 0 | 0 | 0 ( | 0 0 | 0 | 0    | (x) O    | ・P L<br>ンバ8名)<br>ルリモート    | 2021年07月<br>2024年05月<br>(35ヵ月) |  |
| 人事システム再構築プロジェクト(SAP<br>SuccessFactors対応) | 既存の人事システムをグローバル対応に向け再構築。<br>プロント部分をSAP SuccessFactors〜変更し、<br>海外拠点でも利用可能な体制へ移行。<br>業務要件に応じた仕様変更と、それに伴うバックエ<br>ンド設計・改修を主導。  | PM・PLとして以下を担当 (一部リモート) ・PMとして、要件定義/見積書作成/スコープ管理/ステークホルダー調整を対応 ・PLとして、テーブル設計/基本・詳細設計/開発工程管理/品質担保(設計・コードレゼュー)を実施 ・製造フェーズでは主にパッケエント開発を担当し、既存機能との整合性を維持 ・保守フェーズでは、不具合修正・追加要件対応・ユーザーサポートを対応 ・終盤に保守チームへの引継ぎを行い、スムーズな運用移行を実現  | Visual Studio 2015 / GrapeCity /<br>Azure(VM) / IIS / Windows /<br>SQL Server  | VB.NET / BAT /<br>PowerShell   | 0    | 0 0  | 0 | 0 | 0 ( |     | 0 | 0    | (X)      | ・P L<br>ンバ8名)<br>部リモート    | 2019年09月<br>2021年06月<br>(22ヵ月) |  |
| 停電対応システムリプレイス対応                          | 既存の停電対応システムの仕様をソースコードから<br>解析し、未対応だった要望・不具合への対応を実施。<br>地震などの突発事象により発生する大量データへ<br>の処理強化が目的。   |  | Eclipse / SI Object Browser /<br>Windows / Linux / Oracle11g   | Java (Spring·<br>Bean·MyBatis) |      | 0 0  | 0 | 0 | 0 ( | o c | 0 |      |          | ・G L<br>ンバ8名)             | 2019年03月<br>2019年08月<br>(6ヵ月)  |  |

| 個人業務経歴書   |      |        |            |  |  |  |  |  |  |
|---|------|--------|------------|--|--|--|--|--|--|
| 氏名(フリガナ)  | T.Y. | 参画可能時期 | 即日可能       |  |  |  |  |  |  |
| 年齢  |      | 取得資格   | 基本情報処理(FE) |  |  |  |  |  |  |
| AWS/Azureを基盤としたインフラ設計・構築、API開発、データ連携を得意とするPL/SEです。 近年は CDK(Python)によるIaC構築、Lambda/API Gateway/S3構成の最適化、Aurora PostgreSQL+FDWを活用した統合設計に注力し、クラウドネイティブな開発体制を支援してきました。  自己PR また、フルリモート環境下での開発リード(最大10名)、チームレビュー体制の整備、処理高速化による33%工数削減など、技術とマネジメントの両軸で成果を上げています。  実装言語はPython/Java/C#を中心に、GoやTypeScript(Next.js)を含む現場対応・技術キャッチアップにも柔軟に対応。 技術とマネジメントの両面から、現場にしっかり貢献できます。 |      |        |            |  |  |  |  |  |  |

| Ē  |                                   |   |   |   |   | 作業範囲 |    |     |             |      |      |     |                    |                                 |
|----|-----------------------------------|---|---|---|---|------|----|-----|-------------|------|------|-----|--------------------|---------------------------------|
| 項  | プロジェクト名                           | プロジェクト概要  | 担当業務  | 使用ツール・OS  | 言語  | 要件定義 | 本設 | 設設  | B<br>設<br>設 | 製体造計 | 結合試験 | 合領試 | R 役割<br>T          | 期間                              |
| 7  | WEB購買システム 消費税対応(増税<br>対応プロジェクト)   | 2019年4月の消費税増税(軽減税率・経過措置含む)に向けたWEBサービス購買システムの対応を実施。短期間かつ正確性が求められるスポット対応案件。 | SE・GLとして、以下の作業を担当 ・詳細設計書の作成、ならびに製造へ総合テストを担当 ・Java (Spring) を用いたロジック改修とOracle11を用いたSQL調整を実施 ・勤怠管理、技術フォローを兼務し、他の参画社員のサポートを実施 ・GLとしては、タスク調整や進捗管理においても貢献                      | Eclipse / SI Object Browser /<br>Windows / Linux / Oracle11g  | Java (Spring)   |      |    | 0   |             | 0 0  | 0    | 0   | S E・G L<br>(メンバ2名) | 2019年01月~<br>2019年02月<br>(2ヵ月)  |
| 8  | 地銀向けバッケージカスタマイズ                   | 地方銀行向けの有担保・無担保ローン受付システム(WEBシステム)の機能改修およびパフォーマンス改善を目的としたプロジェクト。            | SE・GLとして、以下の作業を担当 ・要件定義、基本設計、およびオフショア開発の成果物レビュー・受け入れを担当 ・開発言語はC#・NET・SQL・主にSQLチューニングとインデックス最適化による速度改善を実施 ・課題となっていたパフォーマンス問題を技術的な交渉により解決 ・GLとしては、勤怠管理や技術フォローなど、他メンバーの支援も実施 | Visual Studio 2012 / SQL Server<br>Management Studio /<br>PowerShell / BAT / Windows /<br>SQL Server  | ASP.NET / C#  | 0 0  | 0  | 0 0 | 0           | 0 0  | 0    | 0   | S E・G L<br>(メンバ3名) | 2017年08月~<br>2018年12月<br>(17ヵ月) |
| 9  | 有機化学品メーカ向け基幹システム開発                | 有機化学品メーカ向けの生産管理システムを再構築。SCM/ERPソフトウェア「MCFrameCS」を使用。                      | ・製造メンバーとして生産管理/物流管理/原価管理/ERPの各モジュールを担当 -PL/SQLを用いた業務ロシックの実装およびCrystalReportsを用いた帳票開発を担当 - 不慣れなマイナー言語のSmalltalkも短期間で習熟し、リリースまで完遂   | MCFrame38000 / Oracle11g /<br>Visual Studio 2013 / Windows /<br>CrystalReports  | Smalltalk /<br>PL/SQL / VBA   |      |    | 0 0 | 0           | 0 0  | )    |     | S E                | 2017年05月~<br>2017年08月<br>(4ヵ月)  |
| 10 | レンタル業向け販売管理システム再構築                | レンタル業向け販売管理システムの分析再構築。<br>大規模なデータを扱うオブション機能開発を担当。                         | ・データ分析業務(顧客データなど)を担当 - SQL最適化を中心に技術力向上を図る - アドバイザーの支援のもと、大規模データ処理の知見を獲得   | ORACLE WebFocus DataSurfing<br>/ Eclipse / Windows  | Java  | C    | 0  | 0 0 | 0           |      |      |     | S E                | 2016年12月~<br>2017年04月<br>(5ヵ月)  |
| 1: | 菓子メーカー向け生産管理システム構築                | プロセス産業向けERPバッケージを用いた生産管理システム構築。FlexProcessをベースに業務適用。                      | ・要件定義〜詳細設計までをSEとして担当 ・以降の工程をPLとして請負 ・コード/設計レビュー、品質担保の責任者 ・勤怠管理・技術フォロー等のリーダー業務   | Oracle12c / Visual Studio 2013 /<br>FlexProcess / SI Object Browser<br>for Oracle Ver.11 / Windows  | VB.NET / PL/SQL   | 0 0  | 0  | 0 0 | 0           | 0 0  | 0    | 0   | S E⇒P L<br>(メンバ8名) | 2015年08月~<br>2016年11月<br>(15ヵ月) |
| 12 | 冠婚葬祭業向けカスタム業務システム構<br>築           | C#ベースの独自FWを活用した社内業務管理システムの再構築。  | ・基本設計〜統合テストを担当 ・開発管理、進捗フォロー、結合テスト仕様策定 ・難易度の高いレポートSQL作成とフォロー ・GLとして技術リードを実施  | SQL Server / Visual Studio 2008<br>/ ASP.NET / Access /<br>ActiveReports / Windows /<br>Stored Procedure  | C#  | C    | 0  | 0 0 | 0           | 0 0  | 0    | 0   | S E⇒G L<br>(メンバ5名) | 2015年01月~<br>2015年07月<br>(7ヵ月)  |
| 13 | 営業情報視覚化システム構築                     | SAP BusinessObjectsを用いたレポート化システムの開発。MySQLと連携した分析環境の整備。                    | ・既存システムのコード解析・修正<br>・機能追加のための要件整理と工数試算<br>・新機能設計とスケジュール立案   | Oracle11g / MySQL / SAP<br>BusinessObjects / Eclipse /<br>Windows / Linux   | PHP / JavaScript<br>/ PL/SQL / C<br>Shell / Java                                | 0 0  | 0  | 0 0 | 0           |      |      |     | S E⇒G L<br>(メンバ2名) | 2014年07月~<br>2014年12月<br>(6ヵ月)  |
| 14 | 社内製造データ連携基盤整備                     | 部署間のデータ連携を目的とした内部システムの<br>構築。紙媒体からの脱却を目的としたプロジェクト。                        | ・他システムとのインタフェース設計/実装<br>・リバースエンジニアリングによる仕様書再作成  | Oracle11g / SQL Server /<br>Windows   | VB.NET / VB<br>Script / BAT /<br>PL/SQL   | C    | 0  | 0   | 0           | 0 0  | 0    | 0   | SE                 | 2013年11月~<br>2014年06月<br>(8ヵ月)  |
| 15 | 地理情報システム(GIS)による設備・<br>地質管理システム構築 | GIS技術を活用した地質・電線共同溝などのインフラ設備の可視化管理システム。                                    | ・PMとして提案/要件定義/工数試算を担当 ・SEとして開発/保守/運用サポートを実施 ・九州地区案件にて表彰対象となる高品質成果を達成 ・地理系ライブラリやPostGISを活用したマッピングシステムを提案   | Access / IIS / Oracle / PostGIS /<br>PostgreSQL / SQL Server /<br>Aptana / MS4W / AutoCAD /<br>GeoConcept / Eclipse / Windows<br>/ Google Maps v3 | C# / JavaScript /<br>PHP / PL/SQL /<br>VB.NET / VB6 /<br>VBA / jQuery /<br>Java | 0 0  | 0  | 0 0 | 0           | 0 0  | 0    | 0 0 | S E⇒PM<br>(メンパ2名)  | 2007年04月~<br>2013年10月<br>(79ヵ月) |